

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。

施工は必ず専門業者の方が、この施工説明書と専用調光装置に付属の施工説明書をよくお読みの上、行ってください。専用の調光装置と組み合わせてご使用ください。施工後は、必ずお客さまに取扱いの説明を行っていただき、専用調光装置に付属の取扱説明書と共にお渡しの上、保管をお願いしてください。

施工上のご注意

ケガや事故防止のため、
以下のことを必ずお守りください。

- 本器は調光装置専用の操作器です。単独では使用できません。必ず専用調光装置に接続して使用してください。本器には照明器具を直接接続しないでください。
- 浴室など湿度が高いところに取り付けしないでください。
火災や感電の恐れがあります。
- 改造しないでください。
異常発熱や火災などの原因となります。
- 周辺機器と連動させる際には、伝送信号線と終端抵抗を正しく接続してください。
- 周辺機器、調光装置にはシーンマネージャーG専用操作器をご使用下さい。ハイパーライコンⅡ、シーンライトコントローラ及びライトマネージャー用周辺機器を接続することができません。
- アドレス設定用ディップスイッチ、リセットスイッチのお取扱には十分ご注意ください。

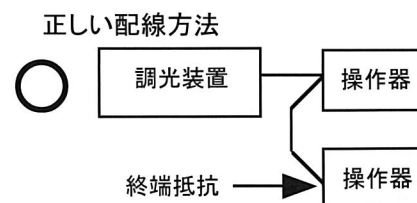
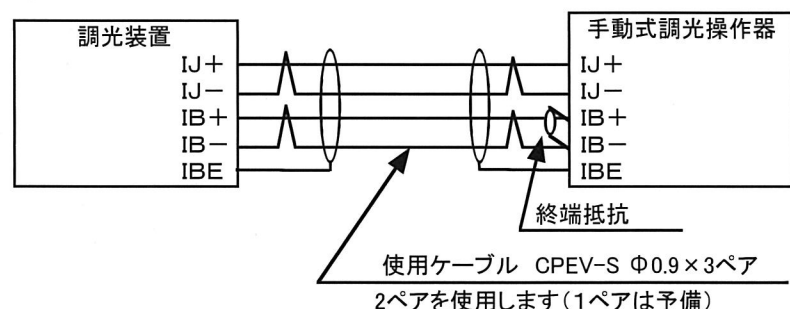
【仕様(定格等)】

共通定格 定格入力電圧: DC12V(調光装置から給電)
使用周囲温度: 0~40℃(結露なきこと)

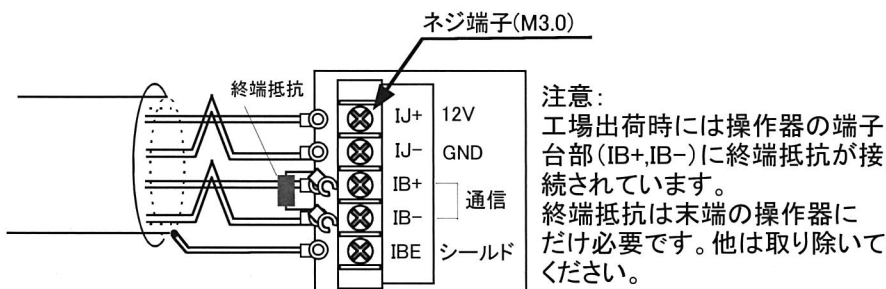
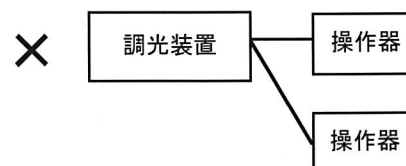
品番	チャンネルボタン数	シーンボタン数	消費電流	スイッチボックス
NQ76041	4	4	110mA	JIS 4個用 カバー付
NQ76081	8	8	120mA	JIS 5個用 カバー付

【結線方法】

- ・調光装置と操作器の間の信号線は指定ケーブルを操作器にて送り配線(一筆書き配線)してください。調光装置から別々の配線で各操作器に配線すると正常に動作しません。
- ・工場出荷時には操作器の端子台部(IB+, IB-)に終端抵抗が接続されています。信号線接続時には、末端に接続されている操作器以外の全ての操作器の終端抵抗を取り除いてください。
- ・信号線はCPEV-S Φ0.9×3ペアを使用し、総延長は100m以下にてご使用ください。
信号線に接続される操作器の消費電流の総合計が最大590mA以内にて使用してください。



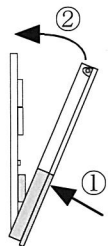
間違った配線方法



【プレートの取付け方・外し方】

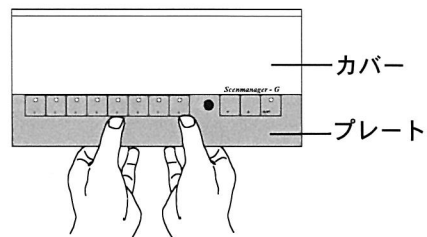
プレートの取付け方

- ①プレートの下部を先にはめ込んでください。
(シーン選択ボタンをプレート穴に入れる)
- ②プレート全体を押してはめ込んでください。

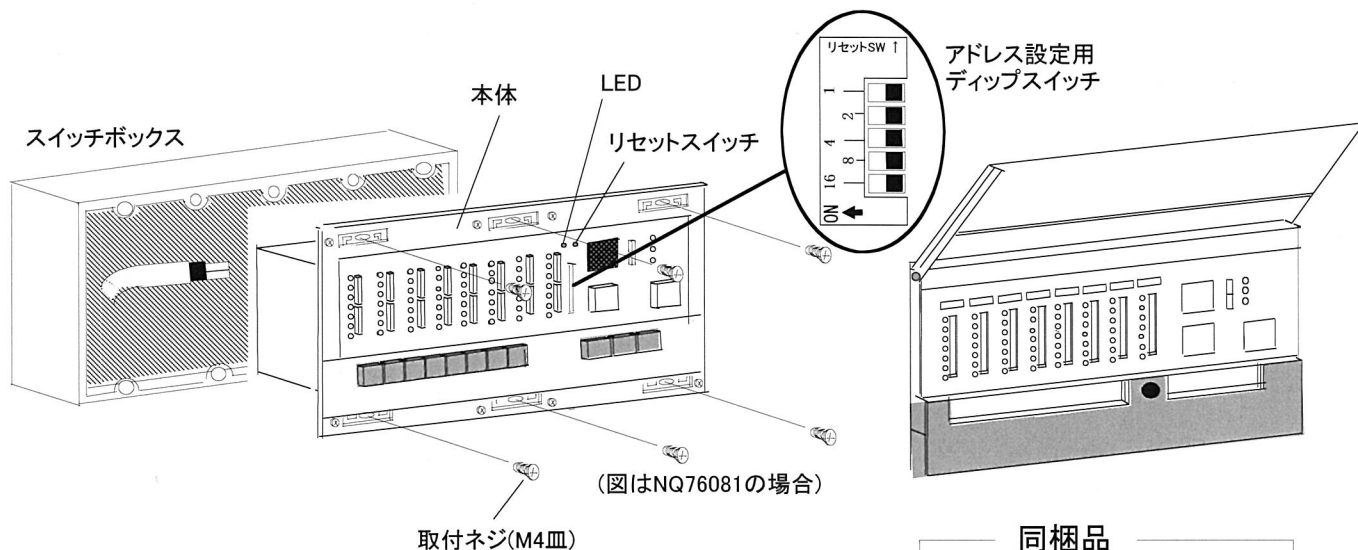


プレートの外し方

プレートの下部を親指で押さえながら、手前にひいてください。



【取付方法】



プレート補修品

- 4チャンネル用一式 NKQ7604101
6チャンネル用一式 NKQ7608101

同梱品

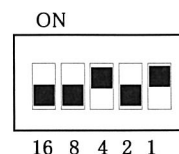
- | | |
|-------|----|
| 施工説明書 | 1枚 |
| 表示シール | 1枚 |

- ・取付の際は、必ず4隅対角で取り付けてください。
対角2隅で止めるとプレートが歪んで押ボタン操作ができなくなる場合があります。
- ・取付時、取付ネジを強く締め付けしないでください。
締め付けすぎると、プレートが歪んで押ボタン操作ができなくなる場合があります。
- ・プレート取付後、押ボタンのへこみや引っ掛かりがないことをご確認ください。

【アドレス設定】

- ・ご使用前にアドレス設定が必要です。アドレス設定用ディップスイッチで設定してください。
- ・アドレス番号を設定する際、1台の調光装置に接続する操作器に同じアドレス番号を設定しないでください。操作器は最大31台まで接続可能です。
ディップスイッチ設定を変更した場合、制御部(調光装置)の電源を入れ直すか、リセットスイッチを押してください。

ex) アドレス5に
設定した場合

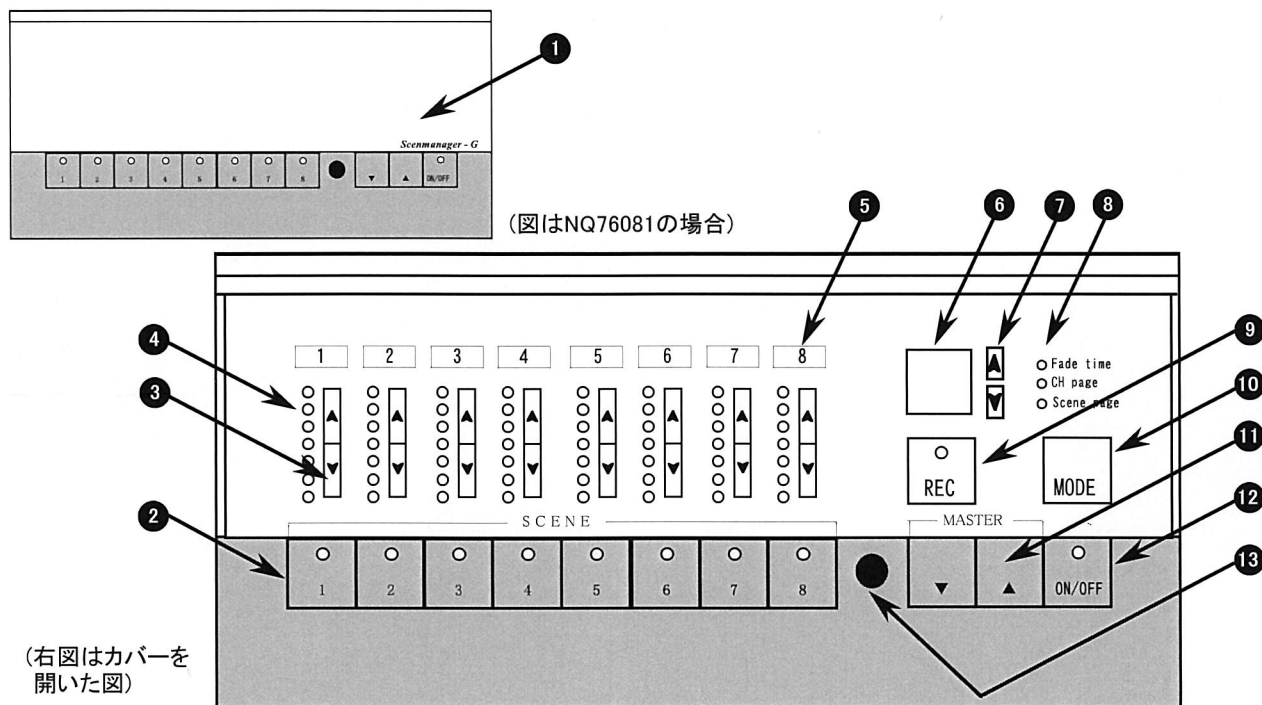


詳細は専用調光装置に付属の施工説明書/取扱説明書をご参照ください。

【保証期間】

この商品の保証期間は1年間です。

【各部の名称】



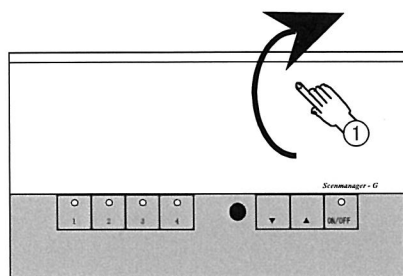
	名 称	説 明
①	カバー	チャンネルのレベル(明るさ)調整時やシーンを記憶する時は前面カバーを開けます。
②	シーン(※1)選択ボタン・表示LED	シーンを選択するボタンです。選択されたシーンの表示LEDが点灯します。
③	チャンネルレベル設定ボタン	チャンネルのレベル(明るさ)調整に使用します。
④	チャンネルレベルモニタLED	チャンネルのレベル(明るさ)を7段階で表示します。0レベルで全て消灯し、100%のレベルのときに全て点灯します。
⑤	チャンネル表示	チャンネル番号を表示しています。
⑥	フェード(※2)時間・ページ(※3)表示器	フェード(明るさの変化する)時間を表示します。モード表示LEDがチャンネルページ(CH Page)またはシーンページ(Scene Page) LED点灯の場合はそれらのページを表示します。
⑦	フェード時間・ページ 設定ボタン	シーンのフェード時間設定に使用します。(0～59秒または、1～99分)モード表示LEDがチャンネルページ(CH Page)またはシーンページ(Scene Page) 表示LED点灯の場合はそれらのページ設定に使用します。
⑧	モード(MODE)表示LED	表示器 ⑥ と 設定ボタン ⑦ の状態を表します。
⑨	記憶ボタン(REC)	記憶モードを表示します。(LED表示は 記憶モードが赤、通常は緑、記憶禁止は消灯)
⑩	モードボタン(MODE)	表示器 ⑥ と 設定ボタン ⑦ のモードを変更します。
⑪	マスター調光ボタン	全てのレベル(全体の明るさ)調節に使用します。
⑫	ON/OFF ボタン	ON時は LED 赤、OFF時は LED 緑が点灯しています。OFF操作は全消灯、ON操作はOFF操作をする直前の状態となります。
⑬	ワイヤレスリモコン受光部	赤外線ワイヤレスリモコン(NK28018)からの信号受信部です。

※1 シーン・・・ 各チャンネルの明るさの組合せをシーンと呼びます。

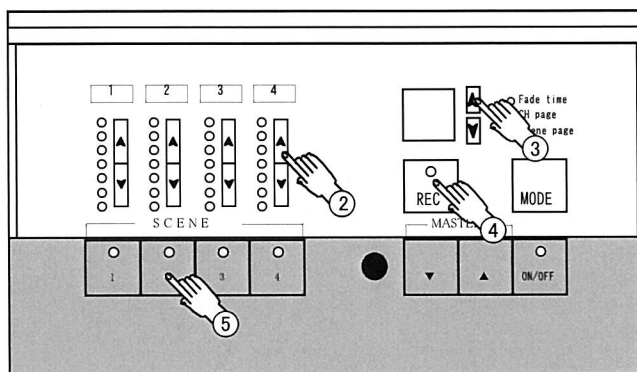
※2 フェード・・・ シーンの切替時間をフェードと呼びます。

※3 ページ・・・ ページ機能を使用することで、4チャンネル(又は8チャンネル)、4シーン(又は8シーン)以上(最大32チャンネル、32シーン)を操作することが可能となります。

【明かり(シーン)の作り方】



(図はNQ76041の場合)



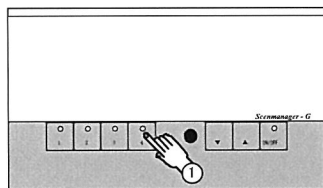
(上図はカバーを開いた図)

- ①. カバーを開ける
- ②. チャンネルの“▲”/“▼”ボタンを押し、チャンネルレベル(明るさ)を設定する
- ③. フェードの“▲”/“▼”ボタンを押し、明るさの変化する時間を設定する
※フェード時間は0～59秒(1秒単位)、1～99分(1分単位)で設定できます。
- ④. 記憶ボタン(REC)を押し、記憶モードにする(記憶ボタンLED 緑→赤へ)
※記憶モードを解除する場合は、もう一度 記憶ボタン(REC)を押し、LEDを 緑 にします。
なお、記憶ボタンLEDが消えている場合は記憶禁止状態です。記憶ボタン(REC)を押しながらモードボタン(MODE)を押して 記憶許可(LED 緑)状態にしてください。
- ⑤. シーン選択ボタンを押し、記憶する
(シーン選択ボタンのLEDが点滅→点灯に変わり、記憶ボタンのLEDは赤→緑となり記憶が完了します。)
※シーン選択ボタンの代わりに “ON/OFF” ボタンを押しフェード時間を記憶することができます。
ただし、OFF操作時のフェード時間のみに有効です。

●表示LED消灯機能

3分間(初期設定)ボタン操作がなければチャンネルレベルモニタLED、モード表示LED、フェード時間・ページ表示器がオフとなり、待機時の消費電力を減らします。

【シーン再生のしかた】



- ①. 再生するシーン選択ボタンを押す
(シーンLED点灯)
※明かりがでている時、暗転(真っ暗)にする場合は、“ON/OFF”ボタンを押します。
※再生中のシーンと同じシーン選択ボタンを押すと、記憶されているフェード時間が表示され、シーンは再生しません。

【表示シールの貼り方】

負荷・シーン名称をボールペン・油性ペン等で表示シールに書き込んで、下記の位置等にお貼りください。

シーン名称表示シール
貼付け位置
シール(白)
シール(グレー)

